

Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

Livos SVALOS Thinner スバロス

製品番号：222

2016年7月11日 初版

1. 基本情報及び会社情報				
1-1. 基本情報	製品名	Livos SVALOS Thinner スバロス 用具洗浄 製品番号：222		
	製造者	LIVOS Pflanzenchemie Forschungs- und Entwicklungs GmbH & Co. KG		
	住所	Auengrund 10 D - 29568 Wieren		
	電話番号	+49(0)5825-88-0	FAX	+49(0)5825-8864
	e-mail	info@livos.de		
1-2. 使用用途	分類	概要：天然樹脂、自然オイルの用具洗浄、うすめ液 適用：道具洗浄、うすめ液、ヤニとり		
	補足	特になし		
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	株式会社イケダコーポレーション		
	電話番号	06-6452-9377		
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション		
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F		
	電話番号	06-6452-9377	FAX	06-6452-9378
	H P	www.iskcorp.com	e-mail	info@iskcorp.com
2. 危険有害物の要約				
2-1. 物質または 混合物の分類	危険分類： 呼吸器または皮膚感作性：Skin Sens 1 吸引性呼吸器有害性：ASP.Tox.1 水生環境有害性：Aquatic Chronic 3 危険有害性情報： 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ アレルギー性皮膚炎を起こす恐れ 長期的影響により水生生物に有害			
2-2. ラベル要素	ラベル要素の為の有害性成分（物質）： Isoaliphate（イソアリファータ） (R)-p-mentha-1 ((R)-p-メンタ-1)、8-diene (8-ジエン)、d-limonene (d-リモネン) Myrcen（ミルセン） D,L-alpha-Pinen（α-ピネン）			

<p>2-2. ラベル要素</p>	<p>危険有害性情報：</p> <p>H304 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ</p> <p>H317 アレルギー性皮膚炎を起こす恐れ</p> <p>H412 長期的影響により水生生物に有害</p> <p>注意：</p> <p>P280 保護服を使用する（手袋・服・目の保護・顔の保護）</p> <p>P261 吸入を避ける（粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレー）</p> <p>P301+P310 飲み込んだ場合：直ちに医師の診察を受ける</p> <p>P331 無理に吐かせない</p> <p>特定の混合物に関する特別なラベリング：</p> <p>EUH018 使用時において、引火性／起爆性の蒸気が空気混合により生じるかもしれない。</p>	
<p>2-3. その他の危険</p>	<p>全ての安全注意事項を読み、理解するまでは取り扱わないでください</p>	
<p>3. 組成及び成分情報</p>		
<p>3-2. 化学的特性</p>	<p>化学的特性</p>	<p>全成分：</p> <p>イソアリファーテ、オレンジオイル</p>
	<p>有害成分</p>	<p>イソアリファーテ (Isoaliphate)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CAS No.90622-58-5 ・ EC No.918-167-1 ・ REACH No.01-2119472146-39 ・ (EC)No.1272/2008[CLP]準拠に従って分類： Asp.Tox.1:H304 ・ 割合 90～<100% <p>(R)-p-メンタ-1, 8-ジエン、d-リモネン((R)-p-mentha-1, 8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CAS No.5989-27-5 ・ EC No.227-813-5 ・ Index No.601-029-00-7 ・ (EC)No.1272/2008[CLP]準拠に従って分類： Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Skin Sens. 1, Aquatic Acute 1 (M-Factor = 1), Aquatic Chronic 1; H226 H315 H317 H400 H410 ・ 割合 1～<10% <p>※ H と EUH 書類に関する全文は、セクション 16 を参照</p>

4. 応急処置		
4-1. 応急処置の説明	<p>一般処置</p> <p>吸入</p> <p>皮膚接触</p> <p>目に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p>	<p>直ちに染み込んだ衣服を脱ぐ。</p> <p>新鮮な空気のある場所で安静にする。事故や体調がすぐれない場合は、医師の診察を受ける。(できれば使用法、SDSを見せてください。)</p> <p>汚れを取り除き、直ちに濡れた衣服を脱ぐ。</p> <p>皮膚に付いた場合は、すぐに水と石鹸で洗い流す。</p> <p>刺激が残る場合は、医師の診察を受ける。</p> <p>すぐに大量の流水で15分以上洗い流す。刺激が残る場合は、眼科医で診察を受ける。</p> <p>嘔吐させない。直ちに医師の診察を受ける。嘔吐した場合は、誤嚥の危険があるので監視する。</p>
4-2. 重要な症状と影響 (急性・遅発)	関連情報なし	
4-3. 医師の診察と特別な治療	<p>病状により処置する。</p> <p>もし、意識を失った際は動かさず、楽な姿勢を保ち医師の診察を受ける。</p>	
5. 火災時の措置		
5-1. 消火剤	<p>適切な消火剤： 二酸化炭素 (CO2)、消火粉末、水噴霧ジェット、アルコール耐性泡。</p> <p>不適消火剤：ウォータージェット</p>	
5-2. 物質/混合に伴う特別な危険性	<p>起爆性の蒸気が空気混合により生じる。</p> <p>製品の蒸気は空気より重く、より高濃度で地下室やくぼみ、水路などの地下層に蓄積されることがある。</p>	
5-3. 消防士へのアドバイス	<p>火災の際は、自給式呼吸器および化学防護服を着用する。</p> <p>防護服を使用する。</p>	
追加情報	<p>水噴霧ジェットは、人体の保護、危険にさらされた容器の冷却に使用する。</p> <p>汚染した消火用水は別で回収する。排水溝や地表に放置することはできない。</p>	
6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、保護具及び緊急処置	<p>発火源を全て取り除く。十分な換気を行う。ガス・煙・蒸気・噴霧を吸入しない。</p> <p>目や皮膚、衣服との接触を避ける。防護服を使用する。</p>	
6-2. 環境に対する予防措置	<p>環境下へ製品を排出してはならない。</p>	
6-3. 洗浄の方法・材料	<p>液体結合性材料 (砂・オガ屑、珪藻土等) で吸収させ廃棄する。</p> <p>廃液は地域条例に従って廃棄する。十分に換気すること。</p>	
6-4. 他章の参照	<p>安全な取扱い：第7章を参照してください。</p> <p>保護具：第8章を参照してください。</p> <p>廃棄：第13章を参照してください。</p>	

7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	<p>安全な取扱いに関するアドバイス： 容器の蓋を開ける際は、排気装置を準備し使用しなければならない。 吸入を避ける（煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレー）。容器は密閉する。</p> <p>火災及び、爆発防護に関するアドバイス： 発火源から遠ざける（喫煙厳禁）。静電防止対策を施す。 起爆性の蒸気が空気混合により生じる。直射日光を避ける。</p>	
7-2. 安全な保管の条件	<p>保管室と容器の必要条件： 涼しく、換気の良い場所で施錠されていること 熱、高温面、火花、はだか火、その他の発火源から遠ざけること。喫煙厳禁。</p> <p>安全な保管に関するアドバイスと条件： 酸化剤、自然発火や自己発熱する物質と一緒に保管しない。 可燃物質から離して保管する。</p>	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-2. 露出制限・管理	<p>適切な技術管理</p> <p>保護と衛生対策</p> <p>目と顔の保護</p> <p>手の保護</p> <p>皮膚の保護</p> <p>呼吸の保護</p>	<p>容器蓋の空いた商品を取扱い場合、排気装置を準備し使用しなければならない。 吸入を避ける（煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレー）。</p> <p>汚れを取り除き、濡れた衣類を脱ぐ。皮膚保護計画の企画と観察。 休憩前と作業の後は手を洗い、必要に応じてシャワーを浴びる。 作業中は飲食を避ける。</p> <p>保護メガネ、保護マスクを着用する</p> <p>化学物質を取り扱う際は、化学薬品に強い保護手袋を着用する。 具体的な作業場所での化学物質の濃度、量により機能的に選択する。 特別な使用方法に関しては、保護手袋の供給業者と共に、化学物質の耐性チェックを行うことを推奨する。</p> <p>保護服を着用する。</p> <p>換気が十分でない場所では、呼吸用保護具を着用する。</p>
9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	<p>形状</p> <p>色</p> <p>匂い</p> <p>pH値</p> <p>沸点/沸点範囲</p> <p>引火点</p> <p>可燃性</p> <p>固体</p> <p>ガス</p>	<p>液体</p> <p>無色</p> <p>独特</p> <p>該当なし</p> <p>>170℃</p> <p>>61℃</p> <p>該当なし</p> <p>該当なし</p>

<p>9-1. 物理的情報</p>	<p>爆発性 爆発範囲 下限 上限 発火温度 自然発火温度 固体 ガス 熱分解温度 蒸気圧 比 重 水溶性 その他の溶媒に おける溶解度 分配係数 粘 度 蒸気密度 蒸発速度</p>	<p>使用時において、可燃性／起爆性の蒸気が空気混合により生じる</p> <p>0.5 vol.% 7.0 vol.% >237℃</p> <p>該当なし 該当なし</p> <p>未定 約 1hPa (20℃) 約 0.77 g/cm³ 不溶性 未定</p> <p>未定 ≤ 14 mm²/s (40℃) 未定 未定</p>
<p>9-2. その他の情報</p>		<p>なし</p>
<p>10. 安定性及び反応性</p>		
<p>10-1. 反応性</p>		<p>使用時において、可燃性／起爆性の蒸気が空気混合により生じるかもしれない</p>
<p>10-2. 化学的安定性</p>		<p>通常の周囲温度で安定して貯蔵できる</p>
<p>10-3. 危険反応</p>		<p>使用時において、可燃性／起爆性の蒸気が空気混合により生じるかもしれない</p>
<p>10-4. 回避条件</p>		<p>熱、高温面、火花、はだか火、その他の発火源から遠ざけること。喫煙厳禁。</p>
<p>10-5. 互換性の無い材料</p>		<p>酸と混ぜない。強酸化剤</p>
<p>10-6. 有害な分解生成物</p>		<p>特になし</p>
<p>11. 有害性情報</p>		
<p>11-1. 毒物学的作用の情報</p>	<p>急性毒性</p>	<p>利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。</p> <p>化学名：イソアリファータ (Isoaliphate)</p> <ul style="list-style-type: none"> • CAS No.90622-58-5 • 暴露経路：経口 • 対象種：ラット • LD50：>5,000mg/kg • 暴露経路：皮膚 • 対象種：ラビット • LD50：>5,000mg/kg

11-1. 毒物学的作用の情報	急性毒性	<p>化学名：(R)-p-メントール-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CAS No.5989-27-5 ・暴露経路：経口 ・対象種：ラット ・LD50：>2,000mg/kg ・暴露経路：皮膚 ・対象種：ラビット ・LD50：>2,000mg/kg <p>情報源：IUCLID</p>
	腐食／刺激効果	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	過敏性	アレルギー性皮膚炎を起こす恐れ（リモネン・オレンジオイル）
	STOT・単独暴露	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	長期影響	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	発がん性・変異原性・毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	呼吸器有害性	飲み込んで気道に入ると生命に危険な恐れ
12. 環境影響情報		
12-1. 毒性	魚に対する毒性	<p>水生生物に有害、水生環境の中では、長期的な悪影響を及ぼすことがあります。</p> <p>化学名：イソアリファータ（Isoaliphate）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象種：魚 ・LC50：>1,000mg/l ・暴露時間：96h <p>化学名：(R)-p-メントール-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象種：ファットヘッドミノー ・LC50：0.7mg/l ・暴露時間：96h
	藻類に対する毒性	<p>化学名：イソアリファータ（Isoaliphate）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象種：藻類 ・ErC50：>1,000mg/l ・暴露時間：72h
	甲殻類に対する毒性	<p>化学名：イソアリファータ（Isoaliphate）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象種：オオミジンコ ・EC50：>1,000mg/l ・暴露時間：48h <p>化学名：(R)-p-メントール-1、8-ジエン、d-リモネン ((R)-p-mentha-1、8-diene、d-limonene)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象種：オオミジンコ ・EC50：0.42mg/l ・暴露時間：48h

製品番号：222

12-2. 残留性及び分解性	製品はテストされていない。	
12-3. 生体内蓄積の可能性	製品はテストされていない。 分配係数 n-オクタール/水 (R)-p-メンタ-1、8-ジエン、d-リモネン((R)-p-mentha-1, 8-diene, d-limonene) ・ CAS No.5989-27-5 ・ Log Pow 4.23	
12-4. 土壌中の流動性	製品はテストされていない。	
12-5. PBT と vPvB の評価	製品はテストされていない。	
12-6. その他の悪影響	入手可能な情報なし	
詳しい情報	排水溝や土壌にそのまま廃棄してはならない。	
13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	推奨	排水溝や土壌にそのまま廃棄してはならない。 廃液は地域条例に従って廃棄する。
	汚染した梱包	材料及び容器は、有害廃棄物として廃棄しなければならない。
14. 輸送上の注意		
陸上輸送 (ADR/RID)		
14-2. 国連正式輸送名	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
内陸水路輸送 (ADN)		
14-2. 国連正式輸送名	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
海上輸送 (IMDG)		
14-2. 国連正式輸送名	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
航空輸送 (ICAO)		
14-2. 国連正式輸送名	輸送規制に該当する危険物ではありません。	
14-6. ユーザーの為の特別な注意事項	入手可能な情報なし	
14-7. マルポール条約 73/78 付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送	適用なし	
15. 適用法令		
15-1. 安全・健康及び環境に関する法令/物質または混合物に関する特別法	EU 規制情報：2010/75/EU (VOC)：100% 追加情報：850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC 水質汚染クラス (D)：2-水の汚染 皮膚過敏性：アレルギー性皮膚炎を起こす恐れ	
15-2. 化学物質安全性評価	混合物の安全性評価は行っていない。	

16. その他の情報	
<p>H と EUH に関する記述</p>	<p>H226 引火性液体および蒸気 H304 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ H315 皮膚を刺激 H317 アレルギー性皮膚炎を起こす恐れ H400 水生生物に非常に強い毒性 H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性 H412 長期的影響により水生生物に有害 EUH018 使用時において、可燃性／起爆性の蒸気が空気混合により生じる</p>
<p>備 考</p>	<p>当 SDS にて提供される情報は、現在知りうる知見、事例、公表されたデータを基にしたものである。当 SDS は製品の安全な取扱い、使用、保管、運搬の指導を目的としたもので、保証や品質の仕様を約束するためのものではない。この情報は他の製品に転用することは出来ない。当 SDS は製品の詳細と、混合することが推奨されない物質や、推奨されない作業に関連した情報である。当 SDS は安全面に関する情報だけを含み、製品情報または製品仕様書ではない。</p>